

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	教育委員会事務局
-------	----------

【平成30年度重点目標】

重点目標	「上田市教育支援プラン」の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	<p>①学力の定着・向上 (1)生活・学習ノート「紡ぐ」を有効活用するための検証と次年度への準備 (2)特別支援学級のタブレットパソコンを使用した授業の推進</p> <p>②英語教科化への対応とコミュニケーション能力の充実 (1)小学校教員の指導力向上 (2)英語指導助手（ALT）の小学校定期配置</p> <p>③教員の働き方改革の推進 (1)部活動指導員制度の導入 (2)タイムカードなどを用い教員の勤務時間の把握と適正化</p> <p>④放課後児童対策の充実 (1)放課後児童支援員等の処遇改善の継続 (2)適正な利用児童数を維持するための施設整備</p> <p>⑤食育の推進・充実に向けた環境の整備 (1)新しい学校給食施設に係る建設用地の検討・選定 (2)「今後の学校給食運営方針」を踏まえた新しい学校給食施設に係る整備計画の作成</p> <p>⑥小中学校のあり方の検討 (1)有識者による検討組織「(仮称)上田市小中学校のあり方検討委員会」の設置 (2)検討組織による小中学校のあり方に関する基本方針の検討（策定期間：2年間）</p>	<p>①(1)「計画を立てて家庭学習を行う児童生徒の割合」を前年度比3%増を目指す (2)教職員の研修年6回(市内を6地区に分け1回ずつ開催)</p> <p>②(1)小学校英語教科化推進委員会の活動、講演会開催 (2)毎週定期的な小学校配置</p> <p>③(1)部活動指導員3名を配置する (2)12月の時間外勤務の平均時間が平成29年度(51時間58分)と比較し1時間縮減することを目指す。</p> <p>④(1)総支給処遇改善額の増 (2)放課後児童クラブ施設（支援の単位）数の2増及び施設移転による定員増</p> <p>⑤(1)建設用地の選定（年度内） (2)整備計画の作成（年度内）</p> <p>⑥(1)検討組織の設置（8月を目途に設置） (2)検討委員会の開催（5回：基本方針の検討）</p>	<p>①(1)小学校7校、中学校3校を抽出しアンケート調査を実施。学力向上委員会小委員会の開催（全3回中1回） 「計画を立てて家庭学習を行う児童生徒の割合」 小学生：前年度比4.3%増・中学生：同3.2%減（平成30年度全国学力・学習状況調査） (2)10月から開催予定。（10/2に第1回実施済み）</p> <p>②(1)小学校英語教科化推進委員会（2回）、夏季研修会（1回、8月）の開催 ※平成30年9月末日現在 (2)小学校専属英語指導助手（ALT）6名を配置し、毎週定期的な小学校巡回を実施中</p> <p>③(1)7月から部活動指導員3名を配置した。 (2)10月中に勤務時間を管理するPC（ソフト込）を全校に整備し勤務時間の把握に努める。</p> <p>④(1)12月の変更契約締結に向け、指定管理者ごとに、処遇改善額を決定するための職員名簿を提出させた。 (2)放課後児童クラブ分室を4月から2増し、定員が60名増となった。 また、1施設を移転したことで、定員が10名増となった。</p> <p>⑤(1)用地について、インフラ関係の調査を進めた。 (2)市長の依頼を受け、学校給食センター整備方針について再検討を進めており、教育委員と整備方針について協議を進め、市内の給食センター、長野市第四学校給食センターを視察した。</p> <p>⑥(1)現在、委員の人選を行っている。 (2)委員の人選が決定次第、検討委員会を設置し、基本方針の検討に着手する予定。</p>
2	<p>①学校施設カルテに基づく個別施設長寿命化計画(素案)の作成</p> <p>②学校間の機能面での不均衡解消のための学校施設建設に係る標準モデルの検討</p>	<p>①施設長寿命化計画策定に必要な、過去5年間の営繕実績、特殊建築物等定期点検結果から、計画策定に必要な施設の把握</p> <p>②今後の施設の改築に向けた、学校施設の標準モデル作成のための条件整理</p>	<p>①施設長寿命化計画策定に向け、平成24年度から29年度までの学校営繕実績の把握を行い、施設カルテへの記入が完了した。 今後は、今年度の特殊建築物等定期点検結果の把握と、次年度実施予定の建築士による老朽化度調査のための準備(業務範囲の設定、予算要求等)を進める予定。</p> <p>②次年度以降に改築を予定している学校において、今後の標準モデルとなるよう、施設の配置、構造、材質等について、継続的に関係課と協議を重ね概ねの方向性を確認した。</p>
3	<p>①「上田市歴史文化基本構想」の策定と「日本遺産」への認定申請</p> <p>②史跡等整備の推進と文化財の保護と活用</p> <p>③郷土の歴史、文化、先人・偉人の業績等を知る機会の創出</p>	<p>①基本構想策定委員会の開催（3回） 基本構想の策定（12月末） 「日本遺産」への認定申請（1月末）</p> <p>②上田城跡検討委員会の開催（1回以上） 上田城跡の発掘調査と報告書の作成 埋蔵文化財保護事業（立会・試掘調査） 旧倉沢家住宅文庫蔵保存修理工事の実施 文化財後継者育成事業への補助（16団体） 「文化財de文化祭」の開催（2回）</p> <p>③博物館・資料館における展覧会・講座等の開催 展覧会（7回以上）、講座等（50回以上）</p>	<p>①歴史文化基本構想策定委員会1回（5/29）開催 古民家調査は約95%終了。仏像調査は約90%終了 日本遺産庁内検討会議を組織して会議を3回開催</p> <p>②信濃国分寺跡の公有化を協議中 開発に伴う立会・試掘調査を随時実施 上田城三の丸大手堀跡の発掘調査報告書を作成中（進捗率約50%） 旧千曲会館・塩野神社の保護事業に補助金を交付 無形民俗文化財等後継者育成事業に補助金の交付を決定 第1回文化財de文化祭を常楽寺本堂で開催（参加者約100人）</p> <p>③博物館で企画展2回実施、公開講座1回実施、博物館講座及び古文書講座実施中 資料館で春季企画展実施、秋季企画展実施中、親子de縄文体験塾実施、学校出張歴史体験教室実施 奈良時代を学ぶ会実施中、市民講座実施中</p>

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	教育委員会事務局
-------	----------

【平成30年度重点目標】

重点目標	生涯学習の推進と学習環境の整備		
具体的な重点取組項目（簡条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	
4	<p>①地域と連携した学校を支援する取組の充実 (1) 地域が学校を支援する取組みの周知、広報 (2) コーディネーター・ボランティアの育成、ネットワーク作り</p> <p>②人権同和教育・啓発の推進</p> <p>③青少年の健やかな成長を支援する取組</p> <p>④公民館事業の充実 (1) 高齢者の学びの拡充 (2) 公民館事業の充実・共通事業の実施 (3) 社会教育機関連携「上田自由大学運動百周年記念事業」</p> <p>⑤図書館サービスの充実 (1) 図書館の機能強化 (2) 職員の資質向上</p> <p>(3) 貴重資料などの整備</p>	<p>①(1) チラシの作成。HPの整備 (2) 研修会・交流会などを開催、マニュアルの作成・活用</p> <p>②各種人権啓発団体が行う啓発事業等（参加者2,700人）</p> <p>③野外体験モデル事業3回、スマホ・ネット適正利用の啓発チラシ発行と講演会（1回）</p> <p>④(1) 検討会議4回、状況調査1回 (2) 検討会（館長会）5回、共通事業1回実施 (3) 会議4回、講座2回、広報1回ほか。</p> <p>⑤(1) 役割及び運営方針・選書基準等の検討 (2) 研修会、マニュアル作成</p> <p>(3) 未整理資料の目録作成、資料の活用など</p>	<p>①(1) 新たにボランティアになった方に、学校支援ボランティアハンドブックを配布 (2) 学校支援プロジェクト会議を4回開催（マニュアル部会、研修部会） 研修会（9/1：参加者42人）、交流会（7/3：参加者43人）を開催</p> <p>②「市民のつどい」を含め研修等に、1,848人の参加者があった。</p> <p>③夏のキャンプは小学生34名、中学生13名が参加。4月に啓発チラシを市内小中学生に配布</p> <p>④(1) 公民館間での情報共有（館長会）を行った。今後状況調査を行う予定である。 (2) 公民館間での情報共有（館長会・主事会）を行った。共通事業について検討を行う予定である。 (3) 公民館間での情報共有を図った。11月9日に行う青少年育成市民のつどいにあわせて、山本県関連のパネル展を行う予定である。</p> <p>⑤(1) 第二次上田市図書館基本構想を踏まえ、館長・次長会議を定期的に開催し検討中 (2) 県立図書館主催等の研修会へ参加し、参加者は研修結果を職員全員へ報告（発表）している。 マニュアルについては、全体概要は作成済み。今後、具体的な部分について作成していく。 (3) 上田図書館…平成30年度は和書の整理を行う。（約1,500件） 目録作成のため、資料ごとの調査表を作成中 上田情報ライブラリー…3か年計画で整理を進めている寄贈資料について登録作業を継続中 丸子図書館…寄贈された地域資料の整備を4年計画で行っており、最終年の今年度で完了予定</p>
重点目標	生涯スポーツ活動の推進とスポーツ環境の整備		
具体的な重点取組項目（簡条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	
5	<p>①スポーツ施設の整備</p> <p>②生涯スポーツの振興と競技力の向上</p> <p>③スポーツにかかわる人材育成とスポーツをささえる地域づくり（ラグビー競技普及啓発）</p>	<p>①スポーツ施設整備計画の策定（7月）と同計画に基づく具体的な施設整備等の検討（計画策定後）</p> <p>②各種スポーツ事業20回、「夢の教室」10校、総合型地域スポーツクラブ連携事業2回ほかの実施</p> <p>③ラグビー競技指導者講習2回、ラグビー体験事業5回の実施</p>	<p>①スポーツ施設整備計画を5月に策定し、議会6月定例会全員協議会において説明した。 同計画による施設整備について、庁内関係課との協議を行い、新施設整備の候補地等の検討を行った。</p> <p>②各種スポーツ事業（大会、教室）12回、「夢の教室」1校、姉妹都市等交流事業（国内、国外）2回 総合型地域スポーツクラブ連携事業6回ほか</p> <p>③指導者講習（小学校教員対象）1回 児童・生徒を中心とした体験事業（小学校、高校）10回、一般対象の体験事業1回</p>

※ 評価基準 [◎：目標を上回る進捗] [○：目標どおり進捗] [△：未進捗の部分あり] [×：全て目標未進捗]